

講義名称	社会連携プロジェクト	担当教員名	岩田 雅明
科目群	社会科学 (SOC)		
科目区分等	キャリア CA6 DI4	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	SOC173

授業のキーワード	みどり市商工会と連携して、大間々地区の地域振興策をフィールドワークで考える。
授業の概要	課題解決に必要なとされる認識や視点、地域振興事例について学びます。 みどり市大間々地区について調べ、解決すべき課題を明らかにします。 1泊2日のフィールドワークを行い、地域振興策を考えます。
期待される学習成果 (目標)	1. 課題を解決するために必要な認識、視点が理解できるようになります。 2. フィールドワークにより、現状を踏まえた企画力、提案力が身につきます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業の概要、目的、進め方などの説明。
2	各地の地域振興事例を調べる	実際に展開されている各地の地域振興事例を調べ、その成功や失敗の原因を考えます。
3	各地の地域振興事例を調べる	実際に展開されている各地の地域振興事例を調べ、その成功や失敗の原因を考えます。
4	課題解決に必要なとされる認識について	課題を考える際に必要とされる認識とはどのようなものかを学びます。
5	課題解決に必要なとされる視点について	課題を考える際に必要とされる視点とはどのようなものかを学びます。
6	みどり市大間々地区を調べる	対象となるみどり市大間々地区の歴史や環境、現状の課題について学びます。
7	フィールドワーク	みどり市大間々地区の地域振興策を、1泊2日のフィールドワークで考えます。
8	報告会	事前学習、フィールドワークを通じて得られた地域振興策を提案します。
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

定 期 試 験	定期試験は実施しません。
授 業 時 間 外 学 習	フィールドワークまでに、事前学習で得られた知見をもとに具体的な地域振興策案を考えておく。
評 価 方 法	事前学習の理解についてのレポート (30%) と、地域振興策の提案内容 (50%)、事前学習やフィールドワークへの取り組み状況 (20%) で評価します。
使用する教科書 (必ず購入してください)	特にありません。
参 考 文 献	適宜、配布します。